

参議院議員 上野ひろし通信

初当選以来、1年間で 本会議、委員会の質問など29回 震災被害対応、景気対策にも全力で取り組む



参議院本会議で登壇し討論を行う。予算委員会(NHKテレビ中継あり)においても質問に立つ。

上野事務所からの活動報告

ご挨拶

はじめに、本年三月の東日本大震災により犠牲になられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、今もなお大変厳しい生活を送られている被災者の皆様方に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、私「上野ひろし」は、昨年夏の参議院議員選挙において、大変厳しい状況の中ではありませんでしたが、皆様方の熱いご支援により初当選させていただきました。この度、私にとり初めての通常国会であった第百七十七回国会が終了し、また、当選から一年を迎えるに当たり、改めて心より御礼を申し上げます。

東日本大震災の発生後、特に福島第一原発事故への対応などに際し大きな混乱を招いた菅総理が退陣し、二年前の「政権交代選挙」以来、三人目の総理大臣となる野田総理が就任されましたが、民主党政権の下、我が国の政治は混迷を続けております。

震災の影響もあり、地域経済はますます苦しい状況に陥り、原発事故も依然として収束しないまま、国民の皆様方は全く明るい展望を持つことができない状況です。

このような状態を一刻も早く脱し、皆様方の生活の向上を実現できるよう、国会の場をはじめ、与えられた機会を生かして全力で活動を行ってまいります。

参議院議員 上野ひろし

【国会活動】

全議員中で4番目に多い質問回数
・この1年間、参議院本会議、予算委員会、国土交通委員会、災害対策特別委員会など新人議員ながら29回の質問等を行いまして、特に、震災後の質問回数は、全参議院議員(242人)中でも4番目となる活躍。その多くは新聞等で内容を詳しく報道していただきました。(裏面参照)

参議院本会議での討論

・当選1年目の議員としては異例ではありますが、参議院本会議においても、昨年11月及び本年3月と2回にわたり議場で登壇し、討論を行う機会が与えられました。そこでは、菅総理のマニフェスト違反を迫るとともに、全参議院議員に対し、国会議員の給与を一定期間削減し、震災の被害にあった方々への支援に充てるよう訴えさせていただきました。

議員立法を2本作成・提出

・立法府である国会の議員として、各委員会では法案・政策の審議を行っておりますが、自らも、この一年間で2本の議員立法を作成し、参議院事務総長あてに提出しました。具体的には、国会議員の給与を一定期間削減する法案、また、政府における原子力政策の議論に際し、国民の皆様方の意見を踏まえて決定するよう定める法案です。



参議院事務総長あてに法案を提出

尾瀬を守る国会議員の会での活動

・震災後、東京電力がこれまで管理していた尾瀬国立公園の土地を売却する可能性があることから、「尾瀬を守る国会議員の会」、副会長として、政府や東京電力から状況を聴取するとともに、地元群馬の自然環境の適切な管理が維持されるよう強く要請しています。

【地域経済の活性化】

公共事業・防災関係予算の充実を要請

・震災の復旧・復興財源として被災地以外の公共事業を5%カットするという政府方針について、災害対策特別委員会において「全国的に景気が悪化している状況で、公共事業費を削減すれば、さらに地域経済に打撃を与え、また、被災地以外への災害に対する対応力も低下する」と指摘。松本防災担当大臣から「日本全体の防災対策や景気に与える影響にもしっかりと配慮した予算編成を行う」との回答をいただきました。

自動車関連産業の振興

・震災の発生後、部品供給の停止や停電の影響により、すそ野が大変厳しい状況にある自動車産業・関連産業が、生産の縮小や停止を余儀なくされている状況について、災害対策特別委員会において万全の対応を求めました。経済産業省からは、部品調達の円滑化、中小企業の資金繰り支援などを行うことなどにより一日も早い生産再開を実現するとお約束いただきました。

群馬DCへの支援

・震災の影響を受け、大変厳しい状況にある群馬県の観光産業を活性化するため、4月20日の災害対策特別委員会において、7月から始まる官民一体となった大型観光キャンペーン「群馬 DESTINATION キャンペーン」への支援を要請。池口国土交通副大臣から、国土交通省として必要な協力は全て行うとの積極的な支援を要請する回答をいただきました。

【東日本大震災対応】

迅速な被災地支援

・震災発生直後、被災地とも密接に連絡を取りながら、福島第一原発の事故による避難区域に当たった福島県相馬市、南相馬市をいち早く訪問。両市の市長、また被災者の方々や被災地の復興に向けた対応について意見交換を行うとともに、物資不足に苦しむ現地に食料、衣類などの支援物資の搬送を行いました。



群馬からの支援物資を被災者の方々に届ける

農作物の出荷制限問題への対応

・3月28日、大澤正明群馬県知事、石原慎太郎東京都知事とともに鹿野農水大臣を訪問し、農作物の出荷制限問題について、基準の明確化と早期解除を求めて申し入れを実施。それを受け、4月4日に農林水産省が出荷制限解除のルールを公表。4月8日には群馬県産のホウレンソウ、カキナの出荷制限が解除されました。その後も、災害対策特別委員会等において十分な被害補償が行われるよう継続的に要請を行っております。



鹿野農水大臣に対して申し入れ

風評被害対策・過度な自粛の是正

・震災の影響により、群馬県内でもホテル・旅館などでキャンセルが相次ぐなど観光産業、飲食店等を中心に被害が拡大している状況を受け、3月24日の国土交通委員会において対応を要請。それを受け、大畠国土交通大臣から、政府として全力でPRしていくことを確約いただきました。また、観光庁長官からは過度な自粛を是正する旨の通知文書を全国に発出いただきました。

政府内での「夏休み期間の旅行は西日本へ」というキャンペーンが検討されていたことから、4月12日の国土交通委員会において「厳しい状況にある東日本の観光産業に追い打ちをかけるもの」として撤回を要請。その場で大畠国土交通大臣から訂正が行われました。

八ッ場ダム問題では全議員中で最多の質問回数

・民主党政権になって突然の中止表明が行われ、建設予定地のみならず1都5県に多大な混乱が生じている八ッ場ダムの問題について、地元群馬の国会議員として、衆参両院を通じて全ての国会議員中で圧倒的に多い8回もの質問を実施(次は高木陽介議員などの3回)。八ッ場ダム本体工事の早期着



参議院国土交通委員会での質問

企業視察

経営環境・技術開発・震災後の稼働状況について意見交換



2月11日 NSK工場訪問



7月10日 富士重工業工場訪問

上野ひろし 政治活動の 記録。

精力的に群馬県各地を歩き、地域の声、現場の声を国政に届けるべく奔走してまいりました。

各種 団体の活動



設立50周年そして改革元
歩みつつける商



2010年12月18日
商工会設立50周年記念事業
「ぐんま商工祭」



1月4日 JAグループ新年会



1月7日
前橋商工会議所新年互礼会



1月10日
群馬ろう理容福祉協会新年大会



1月11日
沼田商工会議所新年互礼会



1月18日
沼田青年会議所新年会



1月29日 群馬県自動車整備
振興会前橋支部懇親会



3月1日
群馬弁護士会との意見交換



5月29日 チャリンコ&バイク
浅間火山エンジョイカップ
(嬭恋村)



5月30日 群馬県難病団体
連絡協議会澁澤会長より
紹介議員として難病対策の
請願署名を受け取る



5月31日 群馬県中小企業団体
中央会創立55周年記念式典



6月9日
群馬県道路協会第65回通常総会



6月12日 群馬県腎臓病患者
連絡協議会定期総会



6月16日 群馬県食品衛生協会
役員総会報告会

地域のイベント



2月3日 前橋総社神社 節分祭



4月9日 ザスバ草津&ダイヤモンド
ベガサスの選手の皆様と
東日本大震災復興支援の募金活動



2月6日 第11回 浅間高原雪合戦
(長野原町)



5月14日 第65回 群馬県植樹祭で
まつぼっくりの会の皆様と(桐生市)



2月12日 ウィンター
フェスティバル 2011 (昭和村)



6月12日 高崎玉村バイパス開通式
テープカット



2月27日 群馬テレビ杯少年野球大会
(玉村町)



6月25日 月夜野ホテル観賞の夕べ
みなかみ商工会女性部の皆様と

新聞掲載記事他 新聞・テレビでも上野ひろしの活動を報道いただきました!

- | | | | |
|-------------|-----------------------------|--------------|--------------------------------|
| 1月 9日 上毛新聞 | 新年インタビュー「初当選からの取り組みと今後の抱負」 | 4月21日 上毛新聞 | 災害対策特別委員会で群馬DCに対する支援を求める |
| 3月 25日 上毛新聞 | 国土交通委員会で観光産業の風評被害対策を求める | 5月20日 上毛新聞 | 国土交通委員会で八ツ場ダムについて早急な対応を求める |
| 3月 28日 上毛新聞 | 本県関係議員が被災地に入り現地調査 | 5月27日 上毛新聞 | 尾瀬を守る国会議員の会設立 |
| 4月 1日 各紙 | 群馬県議選に関する各党談話 | 6月10日 各紙 | 群馬県知事選で大澤氏を推薦 |
| 4月 7日 上毛新聞 | 災害対策特別委員会で過度な自衛への対応を求める | 6月16日 NHKテレビ | 群馬県知事選告示 |
| 4月10日 各紙 | 群馬県議選に関する各党談話 | 7月 4日 各紙 | 群馬県知事選に関する各党談話 |
| 4月13日 上毛新聞 | 国土交通委員会で国内旅行についての政府方針訂正を求める | 7月26日 上毛新聞 | 国土交通委員会で八ツ場ダムの検証スケジュールの明確化を求める |

※他にも多数取り上げていただいておりますが、主な報道のみ掲載しています。

日々の活動の様子を、ほぼ 毎日更新 しております。ぜひ御覧ください。

ブログ <http://ameblo.jp/ueno-hiroshi/>

ツイッター http://twitter.com/#!/ueno_hiroshi



国会見学・議員会館見学・国政報告会をご希望の方はぜひご連絡下さい。

プロフィール

昭和46年2月父・省之(群馬県沼田市出身)母・令江の長男として生まれる
 平成6年3月東京大学卒業
 平成15年6月ハーバード大学大学院卒業
 平成6年4月通商産業省(現:経済産業省)入省
 平成10年6月中小企業庁 課長補佐
 平成12年12月経済産業省 製造産業局自動車課 課長補佐
 平成19年6月経済産業省大臣官房総務課 課長補佐
 平成22年7月 参議院議員 初当選(比例代表)

・参議院国土交通委員会委員
 ・参議院災害対策特別委員会委員
 ・参議院共生社会・地域活性化に関する調査会理事
 ・党国会対策副委員長
 ・党副幹事長(北関東ブロック担当)
 ・森林・林業・林産業活性化推進議員連盟
 ・国際観光産業振興議員連盟
 ・史跡保全議員連盟
 ・NPO議員連盟
 ・尾瀬を守る議員の会(副会長)